

ONCZONE

氷点下ボトル 取扱説明書

OZFB400/555

保冷専用

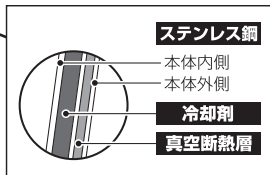
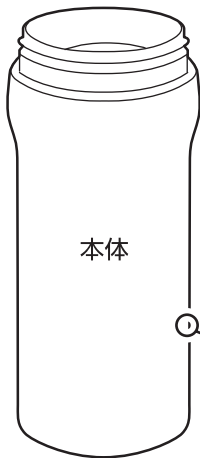
このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この製品は家庭用です。飲みものの保冷以外には使用しないでください。
また、業務用としての使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

フタユニット



※お買上げ時は装着済みです

《注意》パッキンが確実に装着されていることをご確認ください。



本体はステンレス三層構造で、本体内側と外側の間は真空断熱構造・冷却剤になっています。そのため外気への熱伝導がおさえられ、冷たさを保つことができます。

説明書中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

ご使用になる前に

- はじめてご使用になる前に、本体の傷・凹み、フタユニットのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 本体にシールが貼ってある場合は、シールをはがしてからご使用ください。但し、本体に貼ってある底面の製造ロットシールははがさないでください。
- はじめてご使用になる時は、本体内側・フタユニットを食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

D201106

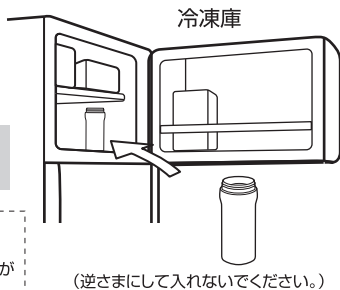
準備

1 本体を十分に洗っておきます。

注 食器用洗浄機、食器用乾燥機は使用しないでください。

2 本体をよく拭いてから、フタユニットを外した状態で冷凍庫に入れてください。

注 本体の飲み口を上にして入れてください。
冷凍庫に入らない場合は、横に入れてください。
(横にして入れた場合、冷却剤が片寄るため、保冷効力が低くなる場合があります。)



3 冷凍庫で12時間以上凍らせてください。

真空断熱構造のため、冷えるのに時間がかかります。

ご使用方法

1 冷凍庫から十分に凍った本体を取り出します。

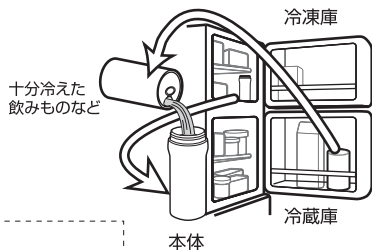
2 十分に冷えた飲みものを入れます。

注 十分に冷えた飲みものを注いでください。
冷えていない飲みものを注ぐと、すぐに保冷効果がなくなります。
保冷効果を持続させるため、低温の飲みものを注ぐようにしてください。

注 飲みものの水分が凍りつき、内面に付着します。

注 水を入れた場合、内面に張りつく可能性があります。

注 飲みものの種類(糖質などのちがい)によって凍ってしまう場合があります。
特に水やお茶などの場合は、凍りつく場合がありますのでご注意ください。

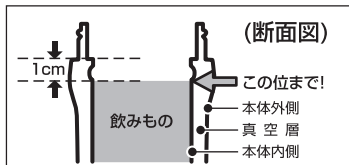


ご使用方法

飲みものの量は右記図の位置までにしてください。
入れすぎると、フタユニットを閉めたときに
飲みものが溢れ出る原因になります。

飲みものを入れると内面に氷が付着するので、
プラスチック製のスプーンなどで剥がしてかきまぜると、
より効果的です。

注 金属製のスプーンなどは内面を傷つけるため、
使用しないでください。



※パッキンは必ず正しく取りつけているか
確認をしてください。

3 フタユニットを閉めます。

本体を立てた状態で、フタユニットを矢印の方向にまわして
確実に閉めてください。閉めた後は、フタユニットが
確実に閉まっていることを確認してください。

注 フタユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたり
しないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりして
ものを汚す原因になります。

4 飲みものを飲みます。

1. 本体を立てた状態で、
フタユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

2. 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら
飲みものを飲みます。

注 飲みものが非常に冷えた状態になりますので
ご注意ください。

5 飲み終わったら

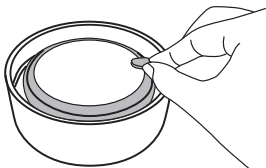
本体を立てた状態で、フタユニットを矢印の方向にまわして
確実に閉めてください。閉めた後は、フタユニットが
確実に閉まっていることを確認してください。



パッキンのはずし方・取り付け方

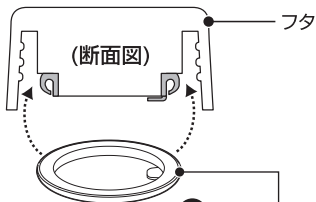
パッキンのはずし方

パッキンのタブをもってはずしてください。



パッキンの取り付け方

上下の方向を確認し、フタに正しく取り付けてください。
取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。



※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。
※取付けた後は、フタユニットが正常に動くことを確認してください。

注 タブのある面を下向きにして左記のみぞにタブを取り付けてください。

飲みものをより冷たくするには

内面に飲みものの水分が凍りつき、付着するのでプラスチック製のスプーンなどで剥がしてかきまぜると、より効果的です。

注 金属製のスプーンなどは内面を傷つけるため、使用しないでください。

※氷を入れた場合、張りつく可能性があります。



お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間(目安)つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

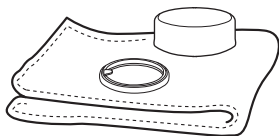
注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はフタユニットで密閉しないてください。本体の内圧が上昇し、フタユニットが破損する恐れがあり危険です。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。



注 本体は水中に放置しないでください。

フタユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。洗浄時にパッキンを外す場合は、洗浄後にパッキンの付け間違いがないようにパッキンの上下を確認してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本体・フタユニットは煮沸しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

■本体は水中に放置しないでください。

サビや保冷不良の原因になります。

■塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズ、保冷不良の原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。



警告

●こどものいたずらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。

●本製品は保冷専用です。熱い飲みものは絶対に入れないでください。



使用上の注意

●パッキンが確実に装着されていることを確認してください。

飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。

●フタユニットが確実に閉まっている事を確認してください。

飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

また、フタユニットは真っ直ぐに閉めてください。

●ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

ヤケドや製品の変形・変色の原因になります。

●電子レンジでの加熱はしないでください。

火花が飛び危険です。

●フタユニットは傾けた状態で開閉しないでください。

飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

⚠ 使用上の注意

● 次のものは絶対に入れないでください。

■ ドライアイス・炭酸飲料水

内圧が上昇し、フタユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。

■ みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分により、サビが発生する原因になります。

■ アルコール

アルコールの種類によっては、発酵して内圧が上昇することで、フタユニットが破損して飛散する恐れがありますのでアルコール類は絶対に入れないでください。

■ 牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。

■ お茶の葉・果肉

すきまなどにつまり、飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。

● スポーツドリンクを入れた場合は、使用後すぐにお手入れしてください。

スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。

● においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。

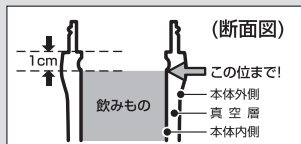
「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とし、十分に乾燥させてください。

● 熱いやかんなどを近づけないでください。

変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してものを汚す原因になります。

● 飲みものの量は右記図の位置までにしてください。

入れすぎるとフタユニットが開かなくなったり、フタユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。また、使用中に漏れ、ものを汚す原因になります。



● 本製品は煮沸しないでください。

● 冷却剤がもれた場合は、飲みこんだり、直接ふれたりしないように注意してください。

● 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、フタユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。

● 飲みものを入れた後、本体を逆さにして漏れないことを確認してください。



使用上の注意

- **落としたり、ぶついたりして強い衝撃を与えないでください。**
変形や割れ、保冷不良の原因になります。またフタユニットが破損する原因になります。
- **改造・修理・分解は絶対にしないでください。**
故障・事故の原因になり危険です。
- **バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。**
万一の漏れを防ぎます。
- **パソコン・デジタルカメラ等の精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。**
万一、飲みものが漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。
- **運転中は危険ですので使用しないでください。**
車内や衣服を汚す原因になります。
また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。
ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。
強度や固定が不十分ですと破損したり、外れて落下する恐れがあり危険です。
- **本体を冷凍庫から取り出した直後、環境温度によっては本体が結露することがありますが不良ではありません。**
乾いたふきんなどで本体を拭いてからご使用ください。
- **本体は強く握らないでください。**
変形や割れ、保冷不良の原因になります。
- **お手入れの際、次の点を必ず守ってください。**
 - 本体・フタユニットは煮沸しないでください。
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。
 - 食器用洗淨機・食器用乾燥機は使用しないでください。
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ものを汚す原因になります。
- **ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。**
お手入れが不十分だと、においや汚れ、パッキンの変色の原因になる恐れがあります。
- **周囲の環境によって結露することがあります。**

フタユニットのパッキンは消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷または漏れるようになった場合は交換してください。

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは？

- A**
1. フタユニットがしっかり閉められているか確認してください。
 2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
飲みものの量は適正な位置までにご覧ください。
 3. パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
上下の方向を確認し、正しく取り付けてください。
取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。
 4. フタユニットが破損・消耗していないか確認してください。

Q 本体内側が変色したときは？

- A**
1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 2. 斑点状の赤いサビが付着している場合水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 3. ゴザゴザしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、フタユニットを取り付けずに約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。

注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はフタユニットで密閉しないでください。
本体の内圧が上昇し、フタユニットが破損する恐れがあり危険です。
酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

Q 保冷が効かないときは？

- A**
1. 冷凍庫で12時間以上凍らせてください。
 2. 十分に冷えた飲みものを注いでください。

Q 異臭がするときは？

- A**
- 本体内側・フタユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

Q 飲み終わった後、飲みものが凍って残ったときは？

- A**
- ぬるま湯でうすめた食器用洗剤で洗い落として、再度ご使用ください。

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>



お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。インターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は上記QRコードもしくは、URLからご利用ください。

製品情報に関するお問い合わせ

よくあるご質問

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

 株式会社 ドウシシャ www.doshisha.co.jp

お客様相談室 **0120-104-481**

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※製品、型番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。

※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

【修理品の送付先】

〒556-0023

大阪市浪速区稲荷1-6

株式会社ドウシシャ

サービスセンター

MADE IN JAPAN